

特別プログラム

特別講演 1

9月3日(水) 13:40~14:40

第1会場 (B1階 天空B)

座長：福田 修(東京大学 名誉教授)

日本の警察と犯罪事情

警察庁次長

○金高 雅仁

特別講演 2

9月4日(木) 13:00~14:00

第1会場 (B1階 天空B)

座長：波利井清紀(杏林大学医学部 形成外科)

顔面の色素病変(シミ)の診断と治療

帝京大学医学部 皮膚科

○渡辺 晋一

招待講演 1

9月3日(水) 10:50~11:50

第1会場 (B1階 天空B)

座長：朝戸 裕貴(獨協医科大学 形成外科)

小室 裕造(順天堂大学医学部附属浦安病院 形成外科)

Ptosis correction in 3 partial incision double fold eyelid operation

(3部分切開式二重瞼手術での眼瞼下垂矯正)

Plastic surgeon and Owner of Dr. Lee's Aesthetic Surgical Clinic in Seoul,
Korea

○Jinho Lee

Double fold and Ptosis Surgery According to Ligamentous Anatomy of Upper
eyelid

Department of Plastic & Reconstructive Surgery, Soonchunhyang
University Hospital, Korea

○Yong Bae Kim

招待講演 2

9月4日(木) 10:50~11:50

第1会場 (B1階 天空B)

座長：高柳 進(メガクリニック)
大慈弥裕之(福岡大学医学部 形成外科)

ADVANCES IN AESTHETIC MEDICINE IN EUROPE
MY EXPERIENCE COMBINING PDO THREADS FOR FACELIFT

Antiaging Unit Director Hospital Levante, Spain

○Vicenta Llorca

TREATING NASAL TIP NECROSIS POST-HYALURONIC ACID INJECTION USING
PRP : A CASE REPORT

President of Cosmetic Clinic Dr Tu, Hochiminh city, Vietnam

○Tran Thi Anh Tu

会長講演

9月3日(水) 9:00~10:00

第1会場 (B1階 天空B)

注入治療について

神田美容外科形成外科医院

○征矢野進一

シンポジウム 1

9月3日(水) 10:00~10:50

第1会場 (B1階 天空B)

「注入剤(ヒアルロン酸他)における注意点」

座長：佐藤 和夫(日本医科大学 形成外科・美容外科)

SY1-1 当院を訪れる顔面フィラー注入後の後遺症症例の検討

日本医科大学附属病院 形成外科・美容外科

○野本 俊一、小野 真平、小川 令、百束 比古

SY1-2 注入剤(ヒアルロン酸他)における注意点

湘南鎌倉総合病院 形成外科・美容外科

○山下 理絵、松尾 由紀、近藤 謙司、遠山 哲彦、白壁 聖亜、
岸 陽子、小野 泰寛、酒井 規

SY1-3 ヒアルロン酸注入における疼痛管理

¹北里大学北里研究所病院 形成外科・美容外科

²北里大学医学部 形成外科・美容外科学

○佐藤 英明¹、毛利 麻里¹、小野 准平¹、武田 啓²

SY1-4 注入剤(ヒアルロン酸ほか)における注意点

(医) 正祥会カリスクリニック

○出口 正巳

- 特別プログラム
- SY1-5 顔のヒアルロン酸注入に於ける血管損傷の注意点他
—顔面に於けるヒアルロン酸注入の合併症—
日本医科大学 形成外科・美容外科
○佐藤 和夫

シンポジウム 2

9月3日(水) 14:50~16:00

第1会場 (B1階 天空B)

「再生医療」

座長：吉村浩太郎(東京大学医学部 形成外科)

- 第1日目 一般プログラム
- 第2日目 一般プログラム
- 特別講演
- SY2-1 形成・美容外科領域における再生医療のこれまでと将来展望
順天堂大学医学部 形成外科学講座
○水野 博司
- SY2-2 軟骨・皮膚再生医療の基礎と実際
医療法人Yanaga CLinic&組織再生研究所
○矢永 博子、矢永 茄津
- SY2-3 再生医療等安全性確保法の施行にあたって
厚生労働省医政局研究開発振興課課長補佐
○堀 裕行

シンポジウム 3

9月3日(水) 10:00~10:50

第2会場 (B1階 オーロラ)

「スレッドリフト」

座長：衣笠 哲雄(きぬがさクリニック)

- 招待講演
- 会長講演
- シンポジウム
- 一般演題
- SY3-1 当院におけるスレッドリフトに対する考え方
ヴェリテクリニック
○中西 雄二
- SY3-2 スレッドリフトは美容外科のスタンダード治療に成り得たか？
¹医療法人社団ソルジェンテタカナシクリニック
²きぬがさクリニック姫路
○高梨 真教¹、高 尚威²
- SY3-3 引き上げタイプのスレッドリフト
八事石坂クリニック
○大口 春雄
- SY3-4 スレッドリフトによる若返り手術—脂肪注入・脂肪吸引の併用治療による効果—
¹城本クリニック 銀座院
²北里大学医学部 形成外科・美容外科
○酒井 直彦¹、矢澤 慶史¹、武田 啓²

シンポジウム 4

9月4日(木) 9:00~10:00

第1会場 (B1階 天空B)

「PRP」

座長：林 寛子(烏丸姉小路クリニック)

- SY4-1 重症虚血肢に対する DDS 徐放化 Platelet-Rich Plasma (PRP) による血管新生療法
¹日本医科大学付属病院 心臓血管外科
²同院 再生医療科
³京都大学再生医科学研究所
○芝田 匡史¹、栗田 二郎¹、宮本 正章²、石井 庸介¹、高木 元²、
太良 修平²、田畑 泰彦³、新田 隆¹
- SY4-2 PRP を美容医療に応用して
久保田潤一郎クリニック
○久保田潤一郎
- SY4-3 b-FGF 添加 PRP 注入治療を安全に行うために
—3年間の評価、注入のコツ、新たな試みについて—
¹OZUMIクリニック
²昭和大学形成外科
○小住 和徳¹、福井 亨昌¹、林 稔²
- SY4-4 PRP+bFGF 注入治療の副作用に関する検討
飯尾形成外科クリニック
○飯尾 礼美
- SY4-5 いわゆる水光注射を用いた PRP-b-FGF 治療
カメイクリニック
○亀井 康二
- SY4-6 徐放化 PRP を用いた頭髪再生効果の検討 (前向き研究)
¹(医) 新美会 新垣形成外科
²医療法人財団 新東京病院 形成外科
○新垣 実¹、瀧川 恵美²

シンポジウム 5

9月4日(木) 10:00~10:50

第1会場 (B1階 天空B)

「レーザー」

座長：山下 理絵(湘南鎌倉総合病院 形成外科・美容外科)

- SY5-1 Q スイッチルビーレーザー：美容医療でどう使う
新橋形成外科クリニック
○新橋 武、浅岡 匠子
- SY5-2 ダイレーザー：美容医療でどう使う
河田外科形成外科
○河田 真作

SY5-3 Qスイッチヤグレーザー：美容医療でどう使う

湘南鎌倉総合病院 形成外科・美容外科

○近藤 謙司、山下 理絵、松尾 由紀、遠山 哲彦、白壁 聖亜、
岸 陽子、小野 泰寛、酒井 規

SY5-4 Qスイッチアレキサンドライトレーザー：美容医療でどう使う

みやた形成外科・皮ふクリニック

○宮田 成章

シンポジウム 6

9月4日(木) 14:10~15:00

第1会場 (B1階 天空B)

「ボツリヌストキシン」

座長：古山 登隆(自由が丘クリニック)

SY6-1 小顔ボツリヌストキシン注射

東京皮膚科・形成外科

○池田 欣生、森川 一彦

SY6-2 ボトックスリフトの治療法と効果

¹南平台緒方クリニック

²自由が丘クリニック

○緒方 寿夫¹、古山 登隆²、中北 信昭²

SY6-3 A型ボツリヌス毒素製剤を使用した臨床について

日本医科大学 形成外科・美容外科

○佐藤 和夫

SY6-4 ボツリヌストキシンとフィラーのコンビネーション治療

¹北里大学北里研究所病院 形成外科・美容外科

²北里大学医学部 形成外科・美容外科学

○佐藤 英明¹、毛利 麻里¹、小野 准平¹、武田 啓²

SY6-5 ボツリヌストキシン：レーザー・光のコンビネーション治療

湘南鎌倉総合病院 形成外科・美容外科

○山下 理絵、松尾 由紀、近藤 謙司、遠山 哲彦、白壁 聖亜、
岸 陽子、小野 泰寛、酒井 規

シンポジウム 7

9月4日(木) 15:00~16:00

第1会場 (B1階 天空B)

「脂肪」

座長：市田 正成(いちだクリニック)

SY7-1 長期冷凍保存脂肪を用いた脂肪注入術—第2報 冷凍保存脂肪の効果—

いちだクリニック

○市田 正成、湯田 竜司

SY7-2 幹細胞を“意識した”脂肪移植術

順天堂大学医学部 形成外科学講座

○水野 博司、饗場恵美子

SY7-3 乳房インプラント抜去と同時幹細胞付加脂肪移植術の検討

¹セルポートクリニック横浜²亀田メディカルセンター 乳腺外科○辻 直子¹、浅野 裕子²、吉村浩太郎¹、波利井清紀¹

SY7-4 脂肪注入：脂肪幹細胞加脂肪移植を含めた現状

湘南鎌倉総合病院 形成外科・美容外科

○山下 理絵、近藤 謙司、松尾 由紀、遠山 哲彦、白壁 聖亜、

岸 陽子、小野 泰寛、酒井 規

SY7-5 脂肪注入による豊胸術

城本クリニック 新宿院 美容外科

○田中 真輔、森上 和樹

SY7-6 真皮脂肪移植と脂肪注入の合併症

¹国際医療福祉大学三田病院 形成外科・美容外科²慶應義塾大学 形成外科○酒井 成身¹、種子田紘子¹、酒井 成貴²

シンポジウム 8

9月4日(木) 16:00~16:40

第1会場 (B1階 天空B)

「光治療」

座長：岩城佳津美(いわきクリニック形成外科・皮フ科)

SY8-1 光治療機器の作用機序と機器間の性能比較

クリニックF

○藤本 幸弘

SY8-2 顔面の Rejuvenation における光治療の役割

¹あらおクリニック²こまちくりにつく○荒尾 直樹¹、土井 秀明²

SY8-3 光治療の効果を高めるための理解と工夫

東京女子医科大学附属青山女性医療研究所

○田中 志保

SY8-4 光治療：IPL toning

湘南鎌倉総合病院 形成外科・美容外科

○松尾 由紀、山下 理絵、近藤 謙司、遠山 哲彦、白壁 聖亜、

岸 陽子、小野 泰寛、酒井 規

シンポジウム 9

9月4日(木) 9:00~10:00

第2会場 (B1階 オーロラ)

「ハイドロキシアパタイト・コラーゲン」

座長：清水 祐紀(昭和大学 形成外科)

- SY9-1 吸収性カルシウムハイドロキシアパタイト製剤による老化顔貌の改善
～容積変化を主として～
みやた形成外科・皮ふクリニック
○宮田 成章
- SY9-2 ハイドロキシアパタイトによる顔面骨形成の応用
医療法人社団形成会 酒井形成外科
○酒井 倫明、苅部 大輔
- SY9-3 ハイドロキシアパタイトフィラー (RADIESSE®) の安全な使い方について
昭和大学 形成外科学教室
○清水 祐紀、吉本 信也
- SY9-4 ブタ由来コラーゲン TheraFill™ の使用経験
¹とつか整形外科 皮フ科
²神田美容外科形成外科医院
○内藤 勝行¹、征矢野進一²
- SY9-5 鼻部注入治療合併症の5例
¹北里大学医学部 形成外科・美容外科
²東京皮膚科・形成外科
○島倉 康人^{1,2}、武田 啓¹、池田 欣生²、森川 一彦²
- SY9-6 ヒアルロン酸の Double layer-injection 法による下眼瞼のくぼみの治療経験
帝京大学 形成外科・美容外科
○青井 則之、権太 浩一、平林 慎一

シンポジウム 10

9月4日(木) 10:00~10:50

第2会場 (B1階 オーロラ)

「目頭切開の修正術—蒙古ヒダを作る—」

座長：土井 秀明(医療法人杏皇会 こまちクリニック)

- SY10-1 蒙古ヒダ形成を伴う目頭切開後の修正について
医療法人社団十二会 東京イセアクリニック銀座院
○三苫 葉子
- SY10-2 逆Z法による蒙古襞形成
ヴェリテクリニック
○福田 慶三
- SY10-3 変形目頭の再建—とくに蒙古襞の再建について—
富士森形成外科医院
○富士森良輔、富士森英之、外岡 真紀

SY10-4 Shark Fin Flap (仮称) による蒙古ヒダ作成術
医療法人杏皇会 こまちクリニック
○土井 秀明

シンポジウム 11

9月4日(木) 14:10~15:00

第2会場 (B1階 オーロラ)

「水光治療」

座長：宮田 成章(みやた形成外科・皮ふクリニック)

SY11-1 水光注射(ダーマシャイン®)の使用経験

¹医療法人杏皇会 こまちクリニック

²あらおクリニック

○土井 秀明¹、荒尾 直樹²

SY11-2 当院におけるダーマシャインを用いた水光注射

ービタミンA注入による尋常性ざ瘡治療についてー

トキコクリニック心斎橋

○宮田 明人、小村十樹子

SY11-3 水光注射によるPRP注入

青山エルクリニック

○杉野 宏子

モーニングセミナー

9月4日(木) 8:00~8:50

第2会場 (B1階 オーロラ)

「アジア人女性のエイジングと美の探求」

座長：小室 裕造(順天堂大学浦安病院 形成外科・美容外科)

共催：アラガン・ジャパン株式会社

MS-1 睫毛の長さや豊かさに対する人種と年齢による影響

Seoul National University, College of Medicine

○Ohsang Kwon

MS-2 アジア人の顔のエイジング：課題と可能性

The Specialists Clinic, Hong Kong

○Wilson Ho

【MS-1】多様な女性の睫毛老化の特徴を理解するため、女性の睫毛の年齢と人種の影響について4か国3267名のネット調査を行った結果、より年齢が高く、白人と比較してアジア人で睫毛の長さや豊かさが不足していた。

【MS-2】アジア人は同一の民族に由来しないにもかかわらず、魅力的特徴やエイジングプロセスが顔に与える影響には類似性があり、平坦な中顔部など共通する解剖学的特徴もある。アジア人女性における美容外科手術の課題と可能性について40歳前後に分け解説する。

ランチョンセミナー 1

9月3日(水) 12:00~12:50

第1会場 (B1階 天空B)

「レーザー・スキンケアプロダクトを用いた美容治療 up date」

座長：新橋 武(新橋形成外科クリニック)

共催：キュテラ株式会社

LS1-1 ハイドロキノンおよびレチノール配合スキンケアシステムとロングパルス

Nd:YAG レーザー併用治療の可能性

セイコメディカルビューティクリニック

○曾山 聖子

LS1-2 レーザーを使用した血管性病変治療と瘢痕・ケロイド治療の創意工夫

～ロングパルス Nd:YAG レーザーを使用する有用性とその効果～

日本医科大学 形成外科学教室

○小川 令

LS1-1 は、スキンヘルスにこだわりゼイン・オバジ医師が開発した、ZO Skin Health の単独使用症例の報告と、ロングパルス Nd:YAG レーザーの併用により患者満足度向上を検討した症例を報告する。

LS1-2 は、ロングパルス Nd:YAG レーザー使用による様々な血管性病変の治療効果を検討する。本レーザーは、治療設定を細かく可変することが可能で、毛細血管拡張から血管腫、または瘢痕やケロイドとその守備範囲が非常に広い。適切な使用方法と治療プロトコル、またその治療効果の検討を報告する。

ランチョンセミナー 2

9月3日(水) 12:00~12:50

第2会場 (B1階 オーロラ)

「美容外科医が追求すべき本当の患者満足とは？」

座長：大慈弥裕之(福岡大学医学部 形成外科学教室)

共催：メディカランド株式会社

LS2-1 蓄熱脱毛[®]の最新型脱毛レーザー機 —第1報—

先進の速さ、有用性、安全性について

有川スキンクリニック

○有川 公三

LS2-2 新テクノロジー マイクロプラズマ RF と高圧超音波導入 IMPACT による

瘢痕・ざ瘡・rejuvenation 治療について

みやた形成外科・皮ふクリニック

○宮田 成章

マイクロプラズマ RF とインパクトテクノロジーを組み合わせた革新的治療“iTED”は、ざ瘡・ざ瘡後癬痕のブレイクスルーとなり、癬痕・ケロイド治療に対しても有効性が確認されつつあります。また、脱毛に革命を起こした“蓄熱脱毛®”がさらに進化し、実現されたその高い効果、快適性、安全性を日本初公開いたします。

従来の治療方法とは一線を画した、Alma Lasers 社の新しいテクノロジーで、日々進歩し続けている美容医療の最先端を是非ご確認ください。

ランチョンセミナー 3

9月3日(水) 12:00~12:50

第3会場 (B1階 シンシア)

「男性型脱毛症 (AGA) の長期治療戦略～内科的治療から外科的治療まで～」

座長：倉田 荘太郎 (別府ガーデンヒルクリニック くらた医院)

共催：MSD 株式会社

LS3-1 Finasteride による男性型脱毛症 (AGA (エージーエー)) の長期治療成績

北里大学医学部 再生医療形成外科学寄附講座

○佐藤 明男

LS3-2 自毛植毛術の長期戦略

大宮スキンクリニック

○石井 良典

男性型脱毛症 (AGA) の治療法はここ 10 年で広く一般化され、現在では、内科的治療から外科的治療まで幅広い治療法が選択できる時代となってきた。しかしながら、その一方で長期予後に対するデータは少ない。

本セッションでは、毛髪治療の専門医に AGA に対する内科的治療 (薬物療法) から外科的治療 (自毛植毛術) までの治療法と、予後を含めた長期にわたる AGA の治療戦略を示して頂く。

ランチョンセミナー 4

9月4日(木) 12:00~12:50

第1会場 (B1階 天空B)

座長：高田 章好 (大阪大学医学部 形成外科)

共催：PRSS. Japan 株式会社

LS4 ヒアルロン酸およびカルシウムハイドロキシアパタイト製剤を用いた Full face approach～デザイン・製剤の選び方から安全な注入手技まで～

いわきクリニック形成外科・皮フ科

○岩城佳津美

ヒアルロン酸にビタミン・ミネラル・抗酸化剤および麻酔を加えたヒアルロン酸注入剤の臨床経験報告、およびカルシウムハイドロキシアパタイト注入剤の臨床経験報告。

ランチョンセミナー 5

9月4日(木) 12:00~12:50

第2会場 (B1階 オーロラ)

「臨床経験に基づいた Q スイッチアレキサンドライトレーザー療法の成果 ～The way to AlexTriVantage～」

座長：宮坂 宗男(東海大学医学部 形成外科)

共催：キャンデラ株式会社

LS5-1 ないと困る Q スイッチアレキサンドライトレーザー —その歴史と臨床効果—

林形成外科クリニック

○林 洋司

LS5-2 3波長発振の AlexTriVantage を用いた真皮・表皮メラノシスに対する

レーザー照射とマイクロセカンドモードの有用性について

東海大学医学部 形成外科

○河野 太郎

本セミナーでは、色素性病変に対するレーザー治療に造詣が深いエキスパートの両先生に、Q スイッチアレキサンドライトレーザー療法の臨床上のアドバンテージについて述べていただくことを趣旨としています。色素脱失などの副作用をいかに少なく抑えられるかどうかは QOL に影響しますので、有効性以上に十分考慮されるべき点かと思われます。また、最新機種 of AlexTriVantage に関する知見についても、実際の症例とともにご教示をお願いしております。

ランチョンセミナー 6

9月4日(木) 12:00~12:50

第3会場 (B1階 シンシア)

「新規ビタミン C 誘導体 GO-VC の機能性とニキビ及びその炎症に対する効果」

座長：正木 仁(東京工科大学応用生物学部 光老化研究室)

共催：株式会社アイ・ティー・オー

LS6-1 おさめスキンクリニック

○納 さつき

LS6-2 株式会社アイ・ティー・オー

○永田 武

尋常性痤瘡(ニキビ)の発症には、紫外線や好中球遊走等によって細胞内で発生する活性酸素が大きく関与している。ビタミン C 誘導体には高い活性酸素除去効果があるが、その既存品は安定性が低い、皮膚の乾燥を助長する等の欠点も見られる。今回はそれらの点を改良した新規ビタミン C 誘導体“GO-VC”を用いて皮膚に対する外用効果を評価した。その結果、赤味の数・面積が低減しニキビに対する顕著な改善効果が見られたため、ホームケア化粧品成分としての高い有効性を有する可能性が示唆された。

イブニングセミナー 1

9月3日(水) 17:00~17:50

第2会場 (B1階 オーロラ)

「患者満足度を上げる！切らないボディ治療・たるみ治療の実践」

座長：中西 秀樹(徳島大学医学部形成外科 名誉教授)

共催：株式会社ジェイメック

ES1-1 たるみに対する超音波とRFのコンビネーション治療

一切らなくてもここまで出来るー

天神下皮フ科形成外科/昭和大学形成外科

○加王 文祥

ES1-2 クリニックでBody Contouringを成功に導くために

ーCoolsculpting®の実践的運用のポイントー

Clique Clinic

○Tingsong Lim

美容医療において切らない治療へのニーズが高まり続けている中、とりわけ今注目されているBody ContouringとTightening/Liftingの領域で、患者満足を得るための実践的ノウハウにフォーカスした演題を2題お送りいたします。Body Contouringにおいては冷却により脂肪細胞をアポトーシスに導くCryolipolysis理論に則ったCoolsculpting®を中心に、Tightening/LiftingではモノポーラRFや超音波を用いた非侵襲かつno downtimeでのたるみ治療について、それぞれ経験豊富な演者に臨床の現場で培ったPracticalなアプローチをお話しいたします。

イブニングセミナー 2

9月3日(水) 17:00~17:50

第3会場 (B1階 シンシア)

座長：白壁 征夫(サフォクリニック)

共催：株式会社 ellman-Japan

ES2 患者満足度をUPさせる、リクスな治療~Pelleveの魅力と可能性~

青山エルクリニック

○杉野 宏子

最近の美容治療は低侵襲、無痛でさらなる効果が求められる傾向にある。単極型高周波治療器Pelleve®は4.0Mhzの周波数を持ち、連続的にエネルギー供給を行うことで真皮コラーゲンに熱変性を起こす。Pelleve®は疼痛がなく、心地の良い治療を提供できるため再来院される患者様が増加している。また、眼瞼周囲やフェイスラインなど患者さまに合ったオーダーメイド施術を可能とするため、患者満足度が高い。このPelleve®の可能性と魅力について紹介する。

ハンズオンセミナー 1

9月3日(水)・9月4日(木)

ハンズオン 1 (5階 吉祥 1)

共催：ジェイシスジャパン株式会社

Pursuit of beauty

Pursuit of beauty (美への追求) をテーマに、ハンズオンセミナーを開催致します。

韓国 Jeisys Medical Inc. の RF と HIFU (高密度焦点式超音波) の 3in1 複合装置、Rich-PTP technology 搭載の Q-switched Nd:YAG レーザー装置、Fractional CO2 レーザー装置、CIPL 装置等を参考展示しております。

この機会に最新装置を多くの先生方にご覧いただき、診療のお役に立つ情報をご提供できればと存じます。

ハンズオンセミナー 2

9月3日(水)・9月4日(木)

ハンズオン 2 (5階 吉祥 2)

共催：株式会社日本ルミナス

Lumenis Beauty Laboratory

エステティック、眼科、そしてサージカルにおける世界最大の医療用レーザーカンパニーであるルミナスは、幅広い医療分野におけるさまざまなニーズに合わせた多用途で満足度の高い製品を生み出し続けています。また、2014年からは新たに“Energy to Healthcare”を掲げ、これからも多くの製品を通して合併症の減少や痛みの軽減、より短いダウンタイムによる患者様の QOL の向上による幸福な未来の実現を目指していきます。

ハンズオンルームでは、さまざまな治療目的に応じた幅広い領域をカバーするラインナップをご紹介します。それぞれの機器における具体的な使用方法などをご説明いたします。ぜひお気軽にお立ち寄りください。

皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

ハンズオンセミナー 3

9月3日(水)・9月4日(木)

ハンズオン 3 (5階 真砂 1)

共催：キュテラ株式会社

CUTERA BOOK CAFÉ

コーヒーや紅茶を飲みながら、ゆったりと文献・書籍に目を通していただく、大人のための BOOK CAFÉ

会期中、弊社取扱い製品、最新の学術情報をご覧いただきながら、おくつろぎいただけるスペース『CUTERA BOOK CAFÉ』を OPEN。

レーザーや光線治療器を始めとした CUTERA Inc. 製品の詳しいご紹介や、世界で広く知られたスキンヘルスのエキスパート、Dr. オバジが新たに手掛ける、新しい医科向けスキンケアプログラム ZO Skin Health の併設展示も実施致します。

是非この機会にレーザー製品、「ZO Skin Health」をお手に取ってお試し頂ければと思います。

また、文献、症例写真をご覧頂くため、i-Pad のご用意もございます。

学会期間中プログラムの合間のちょっとしたひと時に、ゆったりと寛いで頂き、先生方にリフレッシュして頂ける空間をご提供出来ればと考えております。

社員一同心よりお待ちしております。

ハンズオンセミナー 4

9月3日(水)・9月4日(木)

ハンズオン 4 (5階 真砂 2)

共催：株式会社ジェイメック

JMEC café・ハンズオン・機器展示

株式会社ジェイメックは本年、お陰さまで創業 20 周年目を迎えます。

ここまで JMEC を導いて頂いたすべての方々への感謝の気持ちを込め、今回のハンズオンセミナー会場では JMEC café・ハンズオン・機器展示を企画し、先生方のお越しをお待ちしております。

<JMEC café>

コーヒーを飲みながら、ゆっくりとおくつろぎ頂けます。待ち合わせ、休憩スペースとしてご利用ください。

<ハンズオン・機器展示>

弊社が共催する 9 月 3 日のイブニングセミナーの講演に関連する機器を始め、リジュビネーション・タイトニングからボディー治療器まで多彩な機器ラインアップを実際に見て触れて確かめていただけます。また、ご好評いただいている化粧品シリーズも展示しております。

ハンズオンセミナー 5

9月3日(水)・9月4日(木)

ハンズオン5 (5階 初音1)

共催：Puregraft LLC (共催：リードメディカルサイエンス株式会社)

ピュアグラフトを用いた脂肪注入ライブサージェリー

米国・欧州を中心に脂肪注入のグローバルスタンダードになりつつあるピュアグラフトを用いたライブサージェリー。オペを行っているクリニックと中継を行いオペの見学、会場にはピュアグラフトを使った症例の経験豊富なドクターにオペの説明や質疑応答を行っていただきます。

アメリカ FDA 承認・欧州 CE マークを取得したピュアグラフトは脂肪を滅菌閉鎖回路の2層フィルターを用い洗浄することで、外気に触れることなく生着に必要な活性の高い脂肪、幹細胞、成長因子を維持しつつ、脂肪の壊死、石灰化の原因になる油滴や、炎症を惹起し移植脂肪の生着に影響を与える赤血球や白血球の除去を行います。

脂肪組織は遠心や圧力を加えると質が下がりますが、専用の2層のフィルターを用いることで脂肪組織へのダメージを最小限に抑え、より質の高い脂肪の準備を可能とします。

ハンズオンセミナー 6

9月3日(水)・9月4日(木)

ハンズオン6 (5階 初音2)

共催：株式会社ウイステリア

あしたから身になるピュアトキシンの話をしよう

ドイツ・メルツ社のボツリヌストキシンは、複合タンパクを含まないピュアトキシンです。

抗体産生のリスクを極限まで抑えた次世代 A 型ボツリヌス毒素製剤ピュアトキシンの特徴は、常温保存が可能で、使用期限(製造後未開封時)も48ヶ月と長期間の保存が可能です。

凍結乾燥された製剤の希釈方法は、従来製品とは異なるものの至って簡便なやり方を理解していただくことで、満足度の高い治療を行っていただくことができます。

また、同社のヒアルロン酸製剤により、年齢の出やすい手の甲をふっくらと若返らせる治療法とテクニックを症例も含めレクチャーします。足の甲にも応用可能な手技は必見です。